

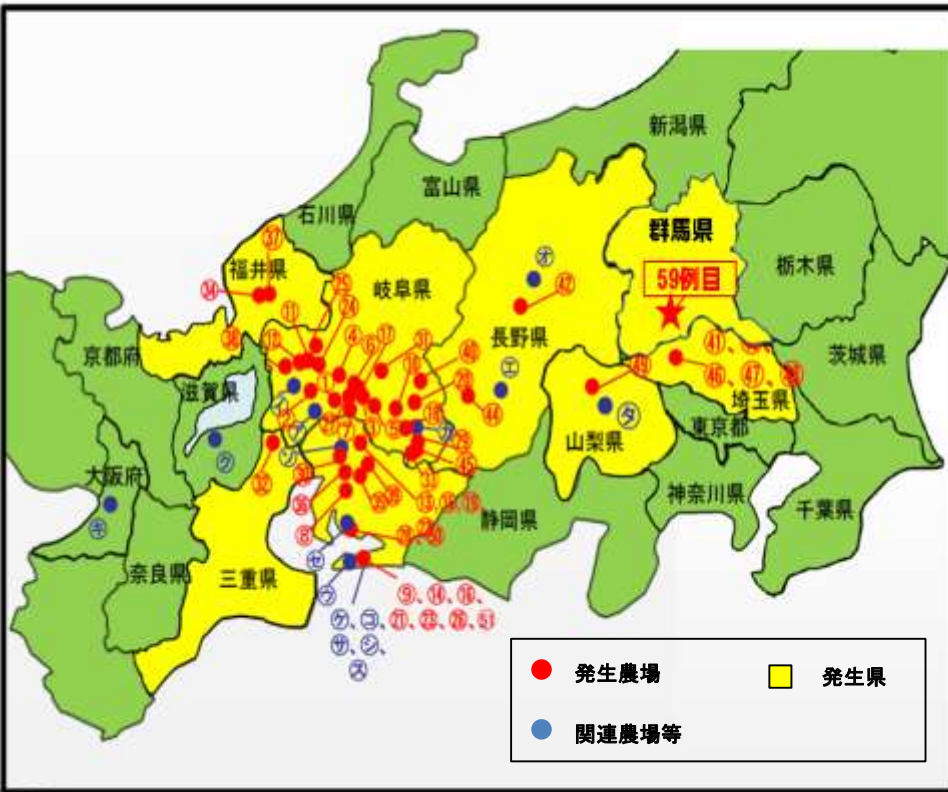
群馬県のCSF(豚熱)ワクチン接種養豚場において、CSFの発生が確認されました！（群馬県初発・国内59例目）

発生概要

■農場：群馬県高崎市
(5, 390頭飼養)

■経緯：
9月25日
CSFワクチン未接種の子豚(70日齢)に異常ありと農場より通報
9月26日
CSFと判定

※群馬県
・2019年10月以降、55頭の野生いのししにCSF感染を確認
・2020年1月から県内飼養豚全頭へのワクチン接種実施



飼養衛生管理の再徹底をお願いします。

- 症状が現れにくい場合がありますので、異常を見逃さぬよう**毎日の丁寧な健康観察**をお願いします。
- 「元気がない」「食欲がない」等の**異常が見られたら、速やかに当所まで報告**してください。
- 飼養場所に立ち入る時は、**専用の服や長靴を着用し、念入りに消毒**を行ってください。
- 柵などを設置し、**野生いのしし等の野生動物との接触を防ぐとともに、飼養場所周囲への消石灰の散布**を念入りに行ってください。
- **飼料に生肉を含む可能性がある場合は、十分に加熱処理**してから与えてください。

**○子豚が生まれた時には、必ず当所まで報告願います。
(子豚は生後1~2か月でCSFワクチンを接種する必要があります。)**